

親育ち支援研修内容について



保護者研修（内容例）

時間：1 時間～1 時間 30 分

保護者をつなぐアイスブレイクやゲームなどを取り入れながらの研修や、父親対象の研修なども行うことが可能です。ご相談ください。

研修方法	テーマ	内容
講 話	A	子どもたちの健やかな成長のために 子育てで大切にしたいことや、どんなことを意識して子どもに関わればよいのか等のポイントについて
	B	きょうだいとのかかわり 赤ちゃん返りの意味やきょうだいとどのように関わればよいのかなどについて
	C	叱ること・ほめること きつく叱りすぎることが与える影響やほめることの意味、子どもを認めることなどについて
	D	【3歳児保護者向け】 基本的な生活習慣について 子どもたちが健やかに成長していくために、基本的な生活習慣の大切さや確立するためのヒントなどについて（3歳児保護者用パンフレット「すくすくリズム元気でもりもり」を中心に）
	E	【5歳児保護者向け】 小学校入学に向けて 小学校入学に向けて、5歳児の時期に大切なこと、関わりの中で大切にしたいことについて （「安心して入学をむかえるために」のリーフレット等を中心に）
シ ョ ッ プ	A	子どもと向き合うために ～子どもの話を心で聴こう～ 子どもの気持ちを受け止める、子どもの行動について理解を深める等を体験することを通して、どのようにして子どもと向き合えばよいのかを一緒に考える。
	B	子どもの見方を変えてみよう ～リフレーミングを通して～ 子どもの気持ちを考えたり、自分の子どものよさを振り返ったりし、これからの子どもへの関わり方を考える。
	C	子どもの自尊感情を高めよう ～人権教育資料集「スマイル」より～ 「①子どもの声を聴く、②どうしていますか？子どもの生活リズム、③わがママと自我、④子どものやる気」等の内容について、ロールプレイングやエピソードを通して、子どもの人権について考える。

保育者研修（内容例）

時間：1 時間 30 分～2 時間

研修方法	内容	所要時間の目安	
事例研修	園で話し合いたい（気になる）子どもや保護者の姿から、その子どもの根本にある発達の課題を見極め、親子の背景を多面的に捉え理解を深める。親子に必要な今後の支援を考え、それぞれの保育者の立場でできる支援と役割を明確にする。	2時間	
講 話 ・ 演 習	1	高知県の保護者とともに育みたい資質・能力	1 時間 30 分 ～2 時間
	2	乳幼児期に大切にしたいこと	
	3	保護者を理解し、信頼関係をつくるために	
	4	子どもの育ちを保護者に伝えるうえで大切にしたいこと	
	5	チームで家庭支援に取り組むために	
	6	その他（ ）	内容に応じて
ワ ー ク シ ョ ッ プ	1	保護者への声かけや相談の聴き方などを体験的に学ぶ	1 時間 30 分 ～2 時間
	2	子どもの育ちを保護者にわかりやすく伝えるための演習 （写真やエピソード等を使ったドキュメンテーションについて）	
	3	子どもの自尊感情を高めよう ～人権教育資料集「スマイル」より～ （①自尊感情や自己肯定感を育むために、②子どもの思いをどう受け止めますか、③想像力・共感力を育むために、④性の多様性を理解するために、⑤特別な支援が必要な子どもたちのために、等について）	
	4	職場のチーム力を高めるために～人間関係づくりゲームを通して～	1 時間 30 分

※幼児教育のブロック別研修会の実践園は、太柙の研修の中から一つ選んで研修計画を立てることになります。